



海のPRコンテスト うみぽす2022 報告書

一般社団法人海洋連盟
株式会社舵社
日本財団

問い合わせ先：うみぽす事務局

〒104-0045

東京都中央区築地4-10-6 三輝ビル403号 (一社) 海洋連盟内

TEL：03-6281-5033 FAX：03-6281-5030

問い合わせメールアドレス：umipos@ocean-alliance.org



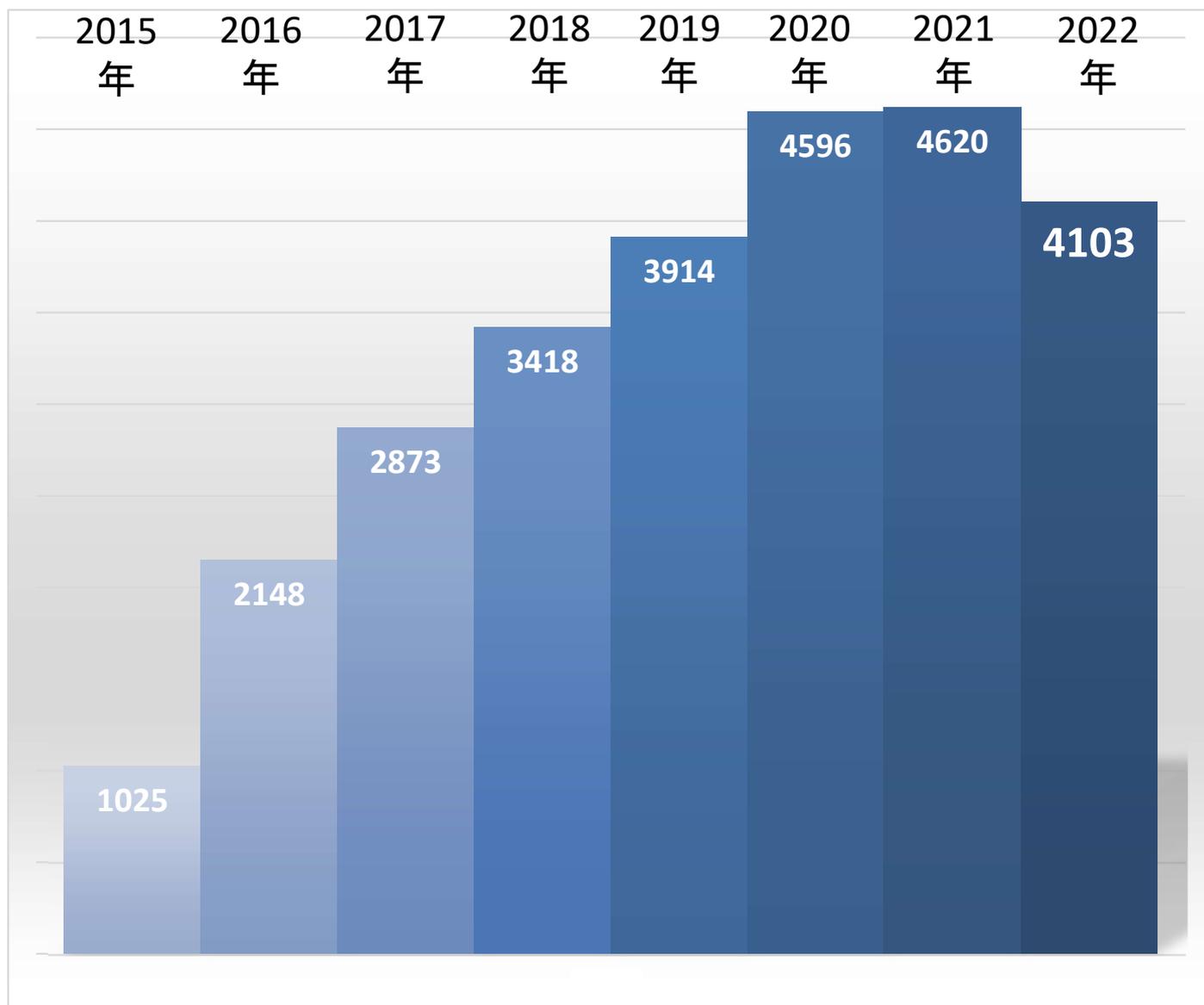


応募数集計結果

ポスター	一般の部	1,583
	こどもの部	776
	インスタの部	775
ポストカード	一般の部	497
	こどもの部	472
計		4,103



Total: 26,697



ワークショップ

計57回、総参加者数1,326人

新型コロナウイルス感染拡大が続く中、リアル40回、オンライン8回、自主開催9回のワークショップを全国で開催できました。参加者数は計1,326人、作品数は1,436です。

牟礼コミュニティセンター

一般
こども



東京女子大学

大学



沖縄県立久米島高等学校

高校



イトーヨーカドー

一般
こども



岐阜放送

こども



千葉デザイナー学院

専門
学校



サンテレビジョン

こども



倉敷市くろさきっず児童クラブ

学童



SPACE海と街と

一般
こども



金沢科学技術大学校
学校

専門
学校



東北放送

こども



長野平青学園

専門
学校



ワークショップ開催一覧①



No.	月	日	曜	都道府県	イベント名/会場	連携団体・企業等	参加人数		制作作品数						
							大人	子ども	ポスター			ポストカード		作品数計	
									一般	子ども	インスタ	一般	子ども		
1	10	17	日	和歌山	海プロジェクト(海を学び未来に伝える2021) / 秋津野ガルテン	和テレ和歌山	3	20	3	20				0	23
2	10	3	日	兵庫	海プロジェクト(ひょうごシーレンジャー〜瀬戸内海編〜) / 西明石ホテルキャッスルプラザ	和サンテレビジョン		22		0				0	0
3	10	24	日	兵庫	海プロジェクト(ひょうごシーレンジャー〜日本海編〜) / 香美町立ジオパークと海の文化館	和サンテレビジョン		22		0				0	0
4	11	14	日	山梨	海プロジェクト(うみたび2021〜海のルーツをたどろう〜) / 清水マリニビル	和山梨放送		20		0				0	0
5	5	7	土	富山	とやまONEFES2022/ワンフェス2022/海王丸パーク	富山テレビ放送局 ※自主開催	26	24				3	21		24
6	5	8	日	富山	とやまONEFES2022/ワンフェス2022/海王丸パーク	富山テレビ放送局 ※自主開催									
7	6	19	日	東京	うみぼすワークショップ/しながわ水族館	エコルとごし	1	13				1	13		14
8	6	28	火	長野	うみぼすワークショップ/長野平青学園	和長野放送	9		31		0	0			31
9	6	29	水	石川	うみぼすワークショップ/金沢科学技術大学校	石川テレビ放送局	14		26		26	0			52
10	7	3	日	山口	海プロジェクト(イカす海を未来に!) / 仮ジオパークビクターセンター	山口放送局 ※自主開催		20					7		7
11	6	28	火	東京	うみぼすワークショップ/東京女子大学	東京女子大学	16								
12	7	5	火	東京	うみぼすワークショップ/東京女子大学	東京女子大学	16		144		0	0			144
13	7	12	火	東京	うみぼすワークショップ/東京女子大学	東京女子大学	16								
14	7	13	水	千葉	うみぼすワークショップ/千葉デザイナー学院	千葉テレビ放送局	16		33		0	0			33
15	7	19	火	沖縄	2年選択/県立久米島高校	沖縄県立久米島高校			39		0	0			
16	7	19	火	沖縄	3年選択/県立久米島高校	沖縄県立久米島高校			8		0	0			
17	7	19	火	沖縄	3年選択/県立久米島高校	沖縄県立久米島高校			33		0	0			
18	7	20	水	沖縄	1年2組・1年3組/県立久米島高校	沖縄県立久米島高校			73		0	0			
19	7	23	土	山口	徳山夏まつり(海プロ広域ブース) / 徳山下松屋	山口放送局 ※自主開催	4	70	0	0	0	4	10		14
20	7	24	日	兵庫	海プロジェクト(ひょうごシーレンジャー〜瀬戸内海編〜) / 西明石ホテルキャッスルプラザ	和サンテレビジョン	1	23	1	23					24

青字：オンラインワークショップ
 緑字：自主開催

ワークショップ開催一覧②



No.	月	日	曜	都道府県	イベント名/会場	連携団体・企業等	参加人数		制作作品数					
							大人	子ども	ポスター			ポストカード		作品数計
									一般	子ども	インスタ	一般	子ども	
21	7	29	金	東京	うみぼすワークショップ/SPACE海と街と	海洋連盟	3	5				3	5	8
22	7	30	土	東京	うみぼすワークショップ/SPACE海と街と	海洋連盟	2	4				1	4	5
23	7	30	土	長崎	海プロジェクト(長崎・五島 東シナ海調査隊! 2022)	NHテレビ長崎 ※自主開催		17		17				17
24	8	1	月	広島	うみぼすワークショップ/尾道市立土堂公民館	尾道市教育委員会 生涯学習課		27		27			22	49
25	8	2	火	広島	うみぼすワークショップ/尾道市東原公民館	尾道市教育委員会 生涯学習課		10		10			10	20
26	8	2	火	岐阜	海プロジェクト(海に恋する岐阜キッズ・海のごろぞろ味わい隊)/ますのすしミュージアム	NH岐阜放送		20		20			0	20
27	8	3	水	広島	うみぼすワークショップ/尾道市湊崎公民館	尾道市教育委員会 生涯学習課								中止
28	8	4	木	岡山	うみぼすワークショップ/くろさきざつ児童クラブ	倉敷市子供みらい子育て支援課		24		24			28	0
29	8	4	木	香川	うみぼすワークショップ/牟礼コミュニティセンター	海洋連盟	1	7	2	7			0	9
30	8	4	木	宮城	海プロジェクト(ホヤから学ぶ海の変化と多様性〜目指せ!ホヤはやアンバサダー〜)/木の屋石巻水産	東北放送NH		19	3	16			0	19
31	8	5	金	岡山	うみぼすワークショップ/玉島南小学校にここ児童育成クラブ	倉敷市子供みらい子育て支援課		44		44			11	55
32	8	5	金	山梨	海プロジェクト(江戸に匹敵!? 甲府・地筋うなぎ調査隊)/山梨文化会館(6F大会議室)★1日目は静岡県(湖西市・浜松市)	NH山梨放送		14		14			0	14
33	8	6	土	東京	うみぼすワークショップ/イトーヨーカドー大森店	日本財団	3	39						
34	8	7	日	東京	うみぼすワークショップ/イトーヨーカドー大森店	日本財団	5	41	1	75		5	6	87
35	8	7	日	兵庫	海プロジェクト(ひょうごシーレンジャー〜日本海編〜)/竹野地区コミュニティセンター	NHサンテレビジョン		20	2	20				22
36	8	9	火	神奈川	三浦ファンタジーキャンプ/三浦YMCAグローバル・エコ・ウィレッジ(オンラインワークショップ)	社会福祉法人 横浜YMCA福祉会		48		0				
37	8	12	金	神奈川	三浦シーサイドアドベンチャーキャンプ/三浦YMCAグローバル・エコ・ウィレッジ(オンラインワークショップ)	社会福祉法人 横浜YMCA福祉会		51		0			48	48
38	8	10	水	神奈川	海プロジェクト(賢治と自然豊かな海から学ぶ神奈川の海の多様性〜「かながわ海新聞」の記者として取材を通じて学びよう!〜編)/真鶴町	NHテレビ神奈川 ※自主開催		17		0			17	17
39	8	13	土	東京	うみぼすワークショップ/イトーヨーカドー葛西店	日本財団	1	34						
40	8	14	日	東京	うみぼすワークショップ/イトーヨーカドー葛西店	日本財団	1	34	2	69			0	71

青字：オンラインワークショップ
 緑字：自主開催
 黄色の網掛け：中止



ワークショップ開催一覧③

No.	月	日	曜	都道府県	イベント名/会場	連携団体・企業等	参加人数		制作作品数							
							大人	子ども	ポスター			ポストカード		作品数計		
									一般	子ども	インスタ	一般	子ども			
41	8	19	金	大分	産業デザイン科2年生/鶴崎工業高校 (オンラインワークショップ)	県テレビ大分	19								84	
42	8	19	金	大分	産業デザイン科2年生/鶴崎工業高校 (オンラインワークショップ)	県テレビ大分	18		84				0		84	
43	8	19	全	福島	海プロイベント (ふくしま海の目撃調査隊2022) / いわき・から・ミウ (福島県いわき市)	県福島中央テレビ ※自主開催	1	20	1	20			0	0	21	
44	8	21	日	岡山	うみぼすワークショップ/ 笠岡市白石島	海洋連盟	36	31					22	31	53	
45	8	25	木	徳島	海プロイベント/ 牟婁少年自然の家	四国放送 ※自主開催		12						12	12	
46	8	30	火	広島	うみぼすワークショップ (1年生・総合的な探求の時間) / 県立大崎海星高校	広島県立大崎海星高校	25		42				0		42	
47	9	3	土	静岡	自主イベント (めぐせ! 深海魚博士) / 東海大学海洋科学博物館	県テレビ静岡		20			0			30	30	
48	9	3	土	東京	うみぼすワークショップ/ イトヨーカドー橋本店	日本財団	5	24	5	61			0	0	66	
49	9	4	日	東京	うみぼすワークショップ/ イトヨーカドー橋本店	日本財団	0	35								
50	9	4	日	佐賀	海プロイベント (SAGANキッズ コバタ大作戦 in 太良) / 太良町中央公民館	県サガテレビ ※自主開催		14	3	14					17	
51	9	9	金	神奈川	うみぼすワークショップ/ YMCAマナ保育園 (オンラインワークショップ)	社会福祉法人 横浜YMCA福祉会		11			0			10	10	
52	9	11	日	神奈川	大人の休日キャンプ/ 三浦YMCAグローバル・エコ・ヴィレッジ (オンラインワークショップ)	社会福祉法人 横浜YMCA福祉会	17						1		0	
53	9	12	月	北海道	うみぼすワークショップ/ 北海道芸術高校サテライトキャンパス (オンラインワークショップ)	北海道放送	18			0			19		19	
54	9	12	月	北海道	うみぼすワークショップ/ 札幌光星中学校 (オンラインワークショップ)	北海道放送	17		2				12		14	
55	10	1	土	東京	うみぼすワークショップ/ イトヨーカドー木場店	日本財団	25	0								
56	10	2	日	東京	うみぼすワークショップ/ イトヨーカドー木場店	日本財団	37	3	3	62			1	0	66	
57	10	2	日	東京	うみぼすワークショップ/ NORAヘアサロン (青山)	海洋連盟	24					22			22	
							計	447	879	541	543	48	72	285	1436	
↓これより下は「うみぼす2023」の応募としての取り扱い									1326							
58	10	9	日	和歌山	海プロイベント (海を学び未来に伝える2022) / 秋津野ガルデン	県テレビ和歌山	3	20	3	20	0	0	0	0	23	
								3	20	3	20	0	0	0	23	
							合計	450	899							
									1349							

青字 : オンラインワークショップ
緑字 : 自主開催



ワークショップ開催時の連携団体・企業一覧

No.	都道府県	連携団体・企業	No.	都道府県	連携団体・企業
1	北海道	北海道放送(株)	25	長野	長野平青学園
2	北海道	北海道芸術高校	26	岐阜	(株)岐阜放送
3	北海道	札幌光星中学校	27	静岡	(株)テレビ静岡
4	宮城	東北放送(株)	28	兵庫	(株)サンテレビジョン
5	福島	(株)福島中央テレビ	29	和歌山	(株)テレビ和歌山
6	栃木	(株)とちぎテレビ	30	鳥取	日本海テレビジョン放送(株)
7	千葉	千葉テレビ放送(株)	31	岡山	倉敷市 子育て支援課
8	千葉	専門学校 千葉デザイナー学院	32	岡山	倉敷市くろさきっず児童クラブ
9	東京	(株)サンシャインエンタプライズ (しながわ水族館)	33	岡山	倉敷市立玉島南小学校 にこにこ児童育成クラブ
10	東京	エコルとごし	34	広島	尾道市教育委員会
11	東京	東京女子大学	35	広島	尾道市土堂公民館
12	東京	(株)アルゴ	36	広島	尾道市栗原公民館
13	東京	(株)イトーヨーカ堂	37	広島	尾道市浦崎公民館
14	東京	NORA HAIR SALON	38	広島	広島県立大崎海星高等学校
15	神奈川	(株)テレビ神奈川	39	山口	山口放送(株)
16	神奈川	横浜YMCA福祉会	40	徳島	四国放送(株)
17	神奈川	YMCAマナ保育園	41	佐賀	(株)サガテレビ
18	神奈川	横浜市舞岡地区センター	42	長崎	(株)テレビ長崎
19	神奈川	神奈川県立横浜氷取沢高等学校	43	熊本	熊本朝日放送(株)
20	富山	富山テレビ放送(株)	44	熊本	熊本デザイン専門学校
21	石川	石川テレビ放送(株)	45	大分	(株)テレビ大分
22	石川	金沢科学技術大学校	46	大分	大分県立鶴崎工業高等学校
23	山梨	(株)山梨放送	47	沖縄	沖縄県立久米島高等学校
24	長野	(株)長野放送			

公式ホームページ umipos.com ①



うみぼすに関わるすべての情報をご覧いただけるサイトを通年で運用。応募フォームに加え、各部門の作品制作方法やワークショップの情報、入賞作品の発表等を今回もこのサイトを通して発信しました。



海のPRコンテスト「うみぼす2022」応募開始!

グランプリ賞金は30万円! (インスタの部は10万円+カメラ) こどもの部は図書カード3万円のチャンス!



ポスター 一般の部 応募要項

見る人に海の魅力をアピールするポスターをつくってください。
一般の部は中学生以上が対象。卒業生や専業主婦など、年齢は自由です。



ポスター こどもの部 応募要項

大好きな海の楽しさなどを、自由に発想し、絵に描いて表現してください。
こどもの部は小学生と中学生が対象です。



インスタの部 応募要項

構成表(4) をつけてInstagramで投稿してください。静止画も動画も区分なく審査します。
一部部門を除き、1人1作品での応募できます。



ポストカード 一般の部 応募要項

大切な誰かに郵送する絵ハガキや年賀状などで海を表現してください。
一般の部は中学生以上が対象。卒業生や専業主婦など、年齢は自由です。



ポストカード こどもの部 応募要項

ハガキの大きさやっぱいに従って、大好きな海を表現してください。
こどもの部は小学生と中学生が対象です。



うみぼすワークショップを開催しませんか?

うみぼすワークショップを開催しませんか?

※審査員の内訳は変更される場合がございます。



石原 純 Ishihara Yoshitami

職名 経営者

1962年10月15日生まれ
1984年 慶応義塾大学経済学部卒業
1984年 和竹第1映画「阿婆」にてデビュー
映画:大河ドラマ「実戦」などに多数出演。小説:小説一般巻、スキー/ハイキング JP Open Water 参加者。海を愛する48歳おたくが知られている。
公式サイト: ishikawa-yoshitami.com



別所 隆也 Besho Tetsuya

職名 / 55歳 / 55歳 / トウキョウ / 55歳 / 55歳 / 55歳

1990年、日本合併映画「クライシス2050」でハリウッドデビュー。米国映画振興協会 (ISAC) メンバーとなる。その後、映画・TV・舞台・ラジオ等で幅広く活躍中。1999年より、日本映画振興協会映画祭「ショー・ショー・フィルムフェスティバル」を主宰。文化庁文化振興部専門官特別委員。観光庁「VISIT JAPAN 大使」- 映画祭「シネマ・ハウス」和歌山府民会館メンバーに就任。内閣府「世界とつながる」(日本) を発起する日本人) の一員に選出。第1回和歌山府民会館特別委員。第63回和歌山文化祭委員。第45回ベストドレッサー賞インターナショナル部門受賞。



矢崎 紀子 Yagasaki Noriko

職名 / 55歳 / 55歳 / トウキョウ / 55歳 / 55歳 / 55歳

九州大学大学院法学部修士課程修了。専門分野: 観光政策論、観光産業論
(株)住友銀行 (1987/04月~1989年10月)、(株)日本総合研究所 (1989年10月~2014年2月)、国土交通省(内閣府)参事官(観光政策担当) (内閣府、2008年10月~2011年3月) を経て現職。日本観光振興株式会社 社外取締役 (2014年6月~)。国土交通省観光政策推進委員会、社会資本振興委員会委員。国土交通省特別委員。



古谷 千佳子 Furuya Chikako

職名 (55歳) / 55歳

東京生まれ。14歳から、大学生時代に出会った同級生(男性)「うみんち」の作中物にあこがれ、20代で小説に修行。海や漁業などの題材に詳しく、写真家となる。沖縄の白砂海岸、海沿いの暮らしの撮影が、『南国大陸』(1人)写真家として紹介されたほか、海外でもTV番組などでコメントされる。2010年より、全国に広がる海沿いの撮影仲間(海人仲間)の「海」、「人」とともに、自然について再発見しながら、切り込みに取り組む活動を続けている。写真集に「たからのうみんち」(たからちのうみんち)、『光る海沿いの国』 著書に「私は海人写真家 古谷千佳子」ほかがある。

公式ホームページ umipos.com ②



従来よりポスターの作り方の動画はアップしていましたが、2021年より「うみぽす家庭でワークショップ」と「うみぽす応募に使えるフリー素材集」のページを新設。コロナの影響で海に出かけられない方、海なし県の方なども応募しやすくなるよう工夫をしています。また、ワークショップ開催の呼び掛けも実施。ページを見た学校等からご依頼をいただき、授業の中でうみぽすのワークショップを行いました。



子ども向けオンラインワークショップ



うみぽす応募に使えるフリー素材集

おうちで、うみの美をかくろう「ポスターつくろう」

『うみぽす家庭でワークショップ』

小学生のみならず、家で海の絵を描いて、ポスターにしよう。できあがったポスターは海のPRコンテスト「うみぽす」に応募してね。入賞すると、賞状カードがもらえるから、作品展に貼ったりするよ！

1) じゅんぶりするもの



「画用紙」または「ハガキ」と「画材」

- ※1 / 画でいいですが、実際に購入する際はA5サイズがおすすめです。
- ※2 / ハガキではなく、1枚あたり100円（100×148mm）以内のもの。
- ※3 / 画材は、色鉛筆か、絵の具などを選んでね。

2) せつめいビデオを見る

まずは「ポスターのつくりかた」の動画ビデオを見て주세요。



3) 気をかく

海の絵を描きましょう。魚、船、海の中、遊んで遊んでいるところ、などなど、海に繋がってればなんでもOKです。想像だけでも構いません。

【加工・収録】できるフリー素材！

うみぽすに活用したいけれど、写真や動画がフリーで使えないという方のために、ワークショップなどで撮影し収録している動画を「フリー素材」としてご提供します。

禁止画



うみぽすワークショップを開催しませんか？

公式アプリ うみぽす+ (うみぽすプラス)



公式アプリ「うみぽす+」を運用。パソコンだけではなく、スマートフォンからも閲覧できるため、過去の応募作品の検索等がより簡単に行えるようになっています。

TOPページ
(WEB版)



TOPページ
(アプリ版)



詳細検索画面



年度や部門を選択すると、該当作品の一覧が表示されます。



うみぼす海のPRコンテスト2022 概要①

うみぼす海のPRコンテストは、海と日本PROJECTの一環で、日本財団、舵社、海洋連盟の共同事業として実施しています。

実施名称	海と日本PROJECT「うみぼす」海のPRコンテスト2022
テーマ	日本の海を「この海に来て」「海を守りたい」「おいしい海」のうちから1つ選んで表現してください
主催	一般社団法人海洋連盟
共催	株式会社舵社、日本財団
後援	国土交通省、文部科学省、環境省、観光庁
協賛	日本郵便株式会社、株式会社ビックカメラ
協力	海と日本PROJECT in ガッチャンコ北海道／青森県／岩手／みやぎ／秋田県／山形／ふくしま／栃木県／埼玉県／千葉県／TOKYO／かながわ／新潟／富山／いしかわ／ふくい／やまなし／長野／岐阜県／静岡県／愛知県／三重県／滋賀県／京都／大阪／ひょうご／和歌山県／とっとり／しまね／岡山／広島／やまぐち／とくしま／かがわ／えひめ／高知県／ふくおか／佐賀／ながさき／くまもと／大分県／みやざき／鹿児島／沖縄県
募集対象	子ども／大人、個人／法人・団体、プロ／アマ、国籍を問わず
題材・対象	日本全国の海や海の周辺地域に関わるもの全て（景色・人・食など）
募集期間	2022年4月28日(木)～10月2日(日)
審査会	2022年10月27日(木)
結果発表	2022年11月5日(土)
表彰式	2022年11月27日(日)
審査員 (敬称略)	石原 良純（俳優／気象予報士） 別所 哲也（俳優／「ショートショート フィルムフェスティバル & アジア」代表） 矢ヶ崎 紀子（東京女子大学 現代教養学部 国際社会学科 教授） 古谷 千佳子（海人写真家） 田久保 雅己（「うみぼす」実行委員会委員長／株式会社舵社 編集長） 玉木 明（日本郵便株式会社 切手デザイナー） 株式会社ビックカメラ

うみぼす海のPRコンテスト2022 概要②



ポスター部門：一般の部	
グランプリ	賞金30万円
準グランプリ	賞金5万円
ポスター部門：こどもの部	
グランプリ	図書カード3万円
準グランプリ	図書カード1万円
ポスター部門：インスタの部	
グランプリ	賞金10万円+副賞カメラ
準グランプリ	賞金5万円
ポストカード部門：一般の部	
グランプリ	賞金30万円
準グランプリ	賞金5万円
ポストカード部門：こどもの部	
グランプリ	図書カード3万円
準グランプリ	図書カード1万円
特別賞	
海と日本PROJECTエリア賞（44都道府県エリア会が地元作品から選出）	
海と日本PROJECT賞（エリア賞の中から選出）	賞金5万円
SDGs海の豊かさを守ろう賞（全部門の全作品から選出）	賞金5万円
うみめし賞（全部門の全作品から選出）	賞金5万円
日本郵便賞（ポストカード部門の全作品から選出）	副賞
ピックカメラ賞（全部門の全作品から選出）	副賞
審査員特別賞（全部門の全作品から選出）	



年間スケジュール

2022年4月	28日	募集開始／募集告知 ・うみぼす公式サイト (http://umipos.com/)、Twitter、Instagram、Facebook ・パブリシティ掲載（海と日本PROJECT in ○○と連携するテレビ局、雑誌、Webサイト） ・ダイレクトメール発送（全国の離島のある都道府県市区町村観光課、広域連携提携先、協賛依頼先、全国のエリア会ほか）
5月	7日	ワークショップ開始
10月	2日	ワークショップ終了 （オンライン形式も含め、ここまでで全国で56回開催）
10月	2日	募集締め切り
10月	9日	海と日本PROJECTイベント「海を学び未来に伝える2022（和歌山）」内での特別ワークショップをもって全ワークショップが終了 ※2023年度の応募扱い
10月	20日	海と日本PROJECT in ○○選出による各エリア入賞作44作品決定
10月	27日	審査会（日本財団ビル2F大会議室）
10月	28日	海野常務による海と日本PROJECT賞の選定をもって、各賞が確定
11月	5日	各部門グランプリ、準グランプリ含め入賞160作品発表 （YouTubeにてLIVE配信） https://www.youtube.com/watch?v=w82LPp_QXpc
		配信終了後、公式サイト上にて各賞グランプリ含め入賞全160作品を発表 https://umipos.com/award-winning_work_2022/
11月	27日	表彰式開催およびYouTubeによるライブ配信 （LIFULL TABLE） https://www.youtube.com/watch?v=SANpkCic22I&t=1945s 同会場にて初のARによる作品展示も実施
2023年3月	25日	作品集「海のPRコンテストうみぼす2022 160選」出版

審査会

2022年10月27日(木)、日本財団ビルにて審査会を開催。
 審査員の石原良純さん、別所哲也さん、古谷千佳子さん、田久保雅己さん、玉木明さん
 (日本郵便)、による最終審査が行われました。
 (矢ヶ崎紀子さん、ビックカメラさんは別会場にて審査)
 海と日本PROJECTエリア賞含め1次審査で選出された入賞160作品の中から、審査員
 の皆様の厳正な審査によりグランプリ他各賞が決定しました。



結果発表



審査結果は、今年もYouTubeでライブ配信をする形で発表。
その後うみぼすホームページで、入賞全160作品の画像掲載とあわせて、発表の動画をアーカイブ配信しました。



ポスター部門 一般の部



グランプリ



作者：noteさん
場所：秋田県（男鹿半島）

準グランプリ



作者：今井寛治さん
場所：岐阜県
（谷汲町）
※現：揖斐郡 揖斐川町

ポスター部門 こどもの部



グランプリ



作者：飯田陽大さん
場所：静岡県（駿河湾）

準グランプリ



作者：小川結愛さん
場所：福岡県

ポスター部門 インスタの部



グランプリ



作者：大賀美紅さん
場所：大分県（豊後高田市 真玉海岸）

準グランプリ



作者：山ちゃんさん
場所：長崎県（佐世保市）

ポストカード部門 一般の部



グランプリ



作者：kANOさん
場所：兵庫県
(神戸市 須磨海浜公園)

準グランプリ



作者：Kanami_8787さん
場所：大阪府
(大阪市 まいしまシーサイドパーク)

ポストカード部門 こどもの部



グランプリ



作者：コ☆キチさん
場所：宮崎県
(宮崎県全域の海)

準グランプリ



作者：江川みのりさん
場所：山口県
(大島郡 周防大島町)

海と日本PROJECTエリア賞／審査員特別賞



海と日本PROJECT賞（最優秀エリア賞）



作者：三浦日彩さん
場所：青森県（八戸市 八戸港）

石原良純 賞



ポスター部門／インスタの部より選出
作者：ゆーまさん
場所：神奈川県（逗子市 逗子海岸）

審査員特別賞



別所哲也 賞



ポスター部門／一般の部より選出
作者：草刈利枝子さん
場所：茨城県（銚田市 京知釜海岸）

矢ヶ崎紀子 賞



ポストカード部門／一般の部より選出
作者：吉崎ゆみさん
場所：大分県
（大分市 田ノ浦海浜公園）

審査員特別賞



古谷千佳子 賞



ポスター部門／一般の部より選出
作者：前里心花さん
場所：沖縄県（久米島 イーフビーチ）

田久保雅己 賞



ポスター部門／一般の部より選出
作者：Kanami_8787さん
場所：京都府
（伊根町 伊根の長屋）

審査員特別賞



日本郵便賞



ポストカード部門／一般の部より選出
作者：大松雅士さん
場所：東京都（小笠原諸島）

ビックカメラ賞



ポスター部門／インスタの部より選出
作者：大根英樹さん
場所：東京都（新島）

サステイナブル奨励賞

SDGs14海の豊かさを守ろう賞



ポスター部門／一般の部より選出
作者：白石雪乃さん
場所：神奈川県
(江の島 鵜沼海岸)

うみめし賞



ポスター部門／一般の部より選出
作者：にしまたひろしさん
場所：広島県 (広島湾)



表彰式

2022年11月27日(日) LIFULL TABLE (東京都 千代田区) にて表彰式を開催しました。

コロナ禍のため今年度も招待者を制限。各部門のグランプリ受賞者と協賛社賞の受賞者の中から、参加を希望された方のみお越しいただきました。

また、参加できない受賞者のために、式の様子をYouTubeライブで同時配信しました。



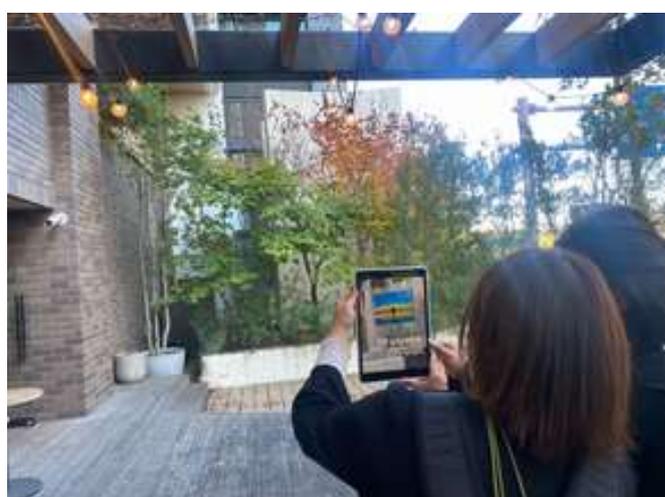
● YouTubeの配信画面



受賞作品の展示

2022年は初のAR（拡張現実）による受賞作品の展示を行いました。ビューアーを入れたスマートフォンをかざすと作品が空中に浮いて見えるまったく新しい展示方式です。従来の展示には広い壁面が必要でしたが、この方式では壁面が不要のため、作品に関連する場所に掲出方法・場所がないといった弱点もカバーすることができます。今後はその特性を活かし、海辺をはじめとした各地での屋外展示も検討しています。

- 2022年11月27日(日)
「うみぼす2022」の表彰式会場 LIFULL TABLEの屋外テラスで特別賞受賞作品の展示を実施しました。
AR展示方式についてもご紹介することができ、来場された方々は興味深く展示をご覧になっていました。



うみぼす海のPRコンテスト2022作品集



今回も入賞全160作品を作品集にして出版しました。
 昨年引き続き、各作品をポストカードとしても利用できるような形で制作しています。



【制作員】長瀬幸直
 海と未来のプロジェクト推進センター

【制作員のコメント】

本来、アパハゲは海に降ってくる妖怪、悪魔の海から降ってくるアパハゲが「アパハゲ」ではなくて「アハゲ」であるという説があります。アパハゲは「アハゲ」の誤りか、あるいは「アハゲ」と呼ばれるアハゲの存在したとされています。アパハゲは「アハゲ」の一部として扱われてきました。アパハゲに愛した方は、悪魔の「アハゲ」が「アハゲ」の悪魔からアパハゲに会うことができます。アパハゲは内にも悪魔が住んでいると、妖怪の生と死の間にアハゲの力があふれています。ぜひ、皆さんにお話してあげてください。



【作品のPRMを助けた受賞者（前列）の皆さん。前列のプレゼンターは左から岩瀬真由美さん（伊藤・美里子さんと、右から藤子さん（個人写真家）、本間孝子さん（日本郵便株式会社 郵務部 支店）、増田正樹さん（株式会社アップカマラ 支店）、山崎悠介さん（支店）、田中伸也さん（支店）です。前列の受賞者（前列）の皆さんは左から岩瀬真由美さん、藤子さん、本間孝子さん、増田正樹さん、山崎悠介さん、田中伸也さんです。



「うみぼす2022」表彰式に 応募4,103点から選ばれた 各賞受賞者が集結!



右賞賞状プレゼンターからがスター部門一賞の増田正樹さん（アップカマラ）が受賞者（アップカマラ）に賞状を授けました。この作品は、このコンテストでの受賞作品は、うみぼす2022の受賞作品です。



この賞状は、このコンテストでの受賞作品です。

海のPRコンテスト「うみぼす2022」の表彰式が、11月27日（日）に、東京都千代田区の日ヶ丘シーサイドプラザ（旧：日ヶ丘）で開かれ、4,103点から選ばれた各賞受賞者が集結しました。「うみぼす」は、海洋連盟主催、日本郵政と協力が基盤する「海と日本の未来」の一環として実施するもので、自分の好きな海の魅力をポスター＆ポストカード＆インスタ作品で表現・発信するコンテスト。入賞作品はすべて、自治体や企業、商店などで無料で利用できる「地域の財産」となります。地域の海の魅力を「海と日本」を応援する全員参加型の地方創生プロジェクトです。

10日間の開催となる今回は「この海にきて」「海を守りたい」「新しい海」からテーマを1つ選び、写真やイラスト、動画など使った海のPR作品を募集しました。対象はプロアマは問わず年齢、性別、国籍を問わず、つまり誰でもOKという開かれた「うみぼす」。長引くコロナ禍の影響が前年よりわずかに減りましたが、全国から4,103点もの応募がありました。もちろん2015年スタート以来の累計は26,697点。まさに一大コンテストに成長しています。

これらの中小企業支援の取り組みの結果、各部門から合計160作品を入賞作品として選出。さらに最終審査により、各部門のグランプリ・準グラン



うみぼす甲子園①



2022年は高校生が主体となる初のコンテスト「うみぼす甲子園」も開催。全国から24校（171チーム／延べ414人）のご応募をいただき、決勝に進出した14チームで優勝を争いました。海の課題に対する解決方法のアイデアをポスターにして、その魅力を自らプレゼンテーションする新しい形のコンテストです。

名称	「うみぼす甲子園」高校生の海のPRコンテスト2022
テーマ	①高校生に海に親しみを持ってもらう ②自分たちが考える海の課題とその解決法
応募期間	2022年4月27日（水）～6月19日（日）
発表	2022年6月30日（木） ※決勝大会進出14チームを選出
広報期間	2022年7月～8月26日（金）
決勝大会	2022年8月28日（日） / THE CORE KITCHEN/SPACE（東京都港区）
審査員 （敬称略）	石原 良純（俳優／気象予報士） Chocomoo（イラストレーター） 鈴木 香里武（岸壁幼魚採集家／幼魚水族館館長） 清野 聡子（九州大学大学院 工学研究院 環境社会部門 生態工学研究室 准教授） 海野 光行（日本財団 常務理事）
優勝特典	課題解決アイデアを実現できるよう日本財団や海洋連盟が協力



うみぼす甲子園②



■優勝

鳳凰高等学校 UMI plus (鹿児島県)

■準優勝/SNS賞

大阪女学院高校 Bubbles (大阪府)



決勝大会はコロナ禍のため参加者を制限。会場に入場できない方や地元で応援している方々のために、YouTubeライブで同時配信しました。



うみぼす甲子園③



8月の決勝大会が終了した後も、参加した各校はそれぞれの課題解決に向けた活動を継続しています。

■ 笠商ゆクエスト（岡山県）

2022年9月13日（火）／笠岡市役所
鈴木香里武賞受賞の報告会を実施



■ 大阪女学院高校 Bubbles（大阪府）

2022年9月18日（日）／阪急百貨店
梅田本店
「エビフェス」でプレゼンテーションを実施



■ 県立矢板東高校リベラルアーツ同好会（栃木県）

2022年10月11日（火）／東小学童保育館
サメ食をテーマにした紙芝居の読み聞かせ＋
うみぼす甲子園入賞作品の披露



■ 鳳凰高等学校 UMI plus（鹿児島県）

2023年3月11日（土）／南さつま市立
笠沙小学校
「海の教室」（地元の海＆深海魚に関する
セミナー）を開催



メディア露出



海と日本PROJECT in みやざき（宮崎放送）×毎日新聞

海と日本PROJECT
MRT宮崎放送×毎日新聞

宮崎の豊かな海を未来に残すため
海の素晴らしさを伝える活動です

地元の海をPRし、ポスターデザインなどを競うコンテスト「うみぼす2022」の表彰式が、昨年11月27日に東京都で行われました。海をPRするポスターを描くことで「うみぼす」と略されたこのコンテストは、日本財団・海と日本プロジェクトの活動の一環で、地元の海に人を集め、町おこしに貢献する目的で、大人・子供・ファミリーを問わず、誰でも参加できるものとして2015年から開催されています。昨年は、五つの部門に、このうち、ポストカード部門・子供の部では、宮崎の海に生息する魚をテーマに描いた、宮崎市の小学生「コウキチ」さん

海のPRコンテスト「うみぼす」表彰式

がグランプリに輝きました。「コウキチ」さんは、「ぼくの大好きな宮崎の海をもっと知ってもらいたい、これからも守ってみたいという思いからこの絵を描きました」とコメントしていました。「コウキチ」さんの作品は、宮崎の魚が、非常に色鮮やかに描かれています。その他の受賞者の皆さんも、表彰を受け、とても喜んでいる様子でした。今年も6月から「うみぼす」の募集が開始される予定です。ぜひ、皆さんも宮崎の海を描いてみませんか。

海と日本プロジェクトinみやざき事務局 宮崎放送 真方理子

うみぼす2022の表彰式で記念写真に収まる受賞者ら

海と日本PROJECT in おおさか（テレビ大阪）



海と日本PROJECT in 京都（京都放送）「キモイリ！」





日本財団
THE NIPPON
FOUNDATION

海と日本 PROJECT



一般社団法人海洋連盟
株式会社舵社
日本財団

問い合わせ先：うみぽす事務局

〒104-0045

東京都中央区築地4-10-6 三輝ビル403 (一社) 海洋連盟内

TEL : 03-6281-5033 FAX : 03-6281-5030

問い合わせメールアドレス： umipos@ocean-alliance.org



海洋連盟
Ocean Alliance